



## U11 秋の関西遠征

### 決勝トーナメント進出(19年ぶり3度目) 第40回高田招待少年サッカー5年生大会

十月七日(土)・八日(日)、奈良県大和高田市サッカー協会が主催し、全国大会常連のディアブロッサ高田が主管で開催される伝統あるU11の全国レベルの大会に参加しました。先輩たちが全国の仲間と絆をつくり全国大会で上位進出のきっかけとなったこの舞台で27期が躍動しました。



予選リーグ二位となり、何と十九年ぶり三度目の決勝トーナメント進出を果たしたのです。さらに、レベルの高い決勝トーナメントもたくましく戦い抜き、最終戦ではオーストラリアとの国際マッチという幸運も無い込みまし

### 第4位 センアーノ神戸ドリームステップカップU11

十月九日(月)、七年前の全国大会及びフットサル全国大会で優勝したセンアーノ神戸主催の大会に参加しました。今大会、四試合で二得点三失点と一点を争う緊迫したゲームになり、勝利を決する一得点をもぎ取る難しさや失点を0で抑える難しさを学ぶ貴重なゲーム経験ができました。

この大会のおかげで、攻めているときの危機管理、確実にシュートを決めるためのフィニッシュに至るまでの準備の質・シュートの技術向上という課題も見つかりました。三日間にわたり、関西他各チームの皆様、本当にありがとうございました。



### 第18回 山口市サッカーキッズリーグ U9

10月14日(土)・15日(日)、山口市で行われる唯一のU9公式戦である「第18回山口市サッカーキッズリーグU-9」が、らんらんど多目的広場で開催され、YSSからは、ジュニア・スクールの3年生とアカデミー生で2チームを編成し出場しました。この大会で上位2チームには、翌年4月に開催されるU10県大会(セミナーパーク杯)への出場権も与えられます。

3年連続の県大会進出が懸かった今大会、勝敗はともかく、相手ゴールをめざして果敢に攻めるプレーや精一杯体を張って相手の攻撃を防ぐプレーには見る人の心に響くものがありました。倒されても倒されてもすぐに起き上がって向かって行ったり、懸命にボールを追いかけたり、得点したらみんなで大喜びしたり、大変頼もしい姿を見せてくれました。応援席からも一生懸命にプレーする選手たちを讃える声援や拍手が盛大に湧きおこりました。

今回、2チーム出場し、25名もの選手たち(参加チーム中最多)が、公式戦を経験できたことは大きな大きな財産になりました。

### YFA(U8)キッズサッカーフェスティバル Inやまぐち

10月9日(月・祝)、セミナーパークで、市内外から9チームをお招きして、山口SS U-8フェスタを開催し、YSSからは、2チーム出場しました。優勝チームは、浅江島田SSSでした。おめでとうございます。参加いただいたチームの皆様ありがとうございました。



今年も大会終了後に行われた、YSS恒例の親子サッカーは、大いに盛り上がりました。



Aチーム

- 0-5 vs 吉敷
  - 0-5 vs 吉敷
  - △ 1-1 vs 山口SSB
  - 0-5 vs 阿知須
  - 0-4 vs REGALO
- Bブロック4位  
フレンドリーマッチ
- 0-1 vs 大殿A



Bチーム

- 0-9 vs 阿知須
  - △ 1-1 vs 山口SSA
  - 0-13 vs REGALO
  - 3-1 vs 大殿B
  - 2-4 vs 吉敷
- Bブロック5位  
フレンドリーマッチ
- 3-2 vs 平川

### U10 令和5年度低学年 (4年生以下) 8人制サッカー大会

10月9日(月・祝)、防府スポーツセンター人工芝グラウンドで開催された大会に参加しました。

試合経験の少ないスクールの選手をジュニア選手が引っ張り、3試合目にはみんなの力で勝利。選手も応援席も歓喜に包まれました。



### 第3位 U11プレミアカップイン周南

10月21日(土)、新南陽浄化センターグラウンドで開催された大会に参加しました。

久しぶりの県内ライバルチームと対戦し、勝ち試合、負け試合もありつつ3位に。自分たちの良さを発揮できるようになった自信とまだ十分ではないことの認識が共有できました。これからももっともっと強くなりそうです。



### 第2回 リフティングウィザードチャレンジ

10月14日(土)、今年度2回目のリフティングウィザードが開催されました。

リフティング大会では全員がレギュラーです。用意されている5つの賞をめざし、みんな本気にチャレンジしました。このたびは、7名の選手が各賞の規定をクリア。記念品を手にし、とても嬉しそうでした。おめでとうございます。



プリマベール賞(15m)

4年 原川選手、4年 高橋選手  
4年 吉山選手、4年 岡村選手



カンテラ賞(30m)  
5年 池田選手・4年 浅井選手



銀賞(150m)  
5年 品川選手・5年 吉岡選手

